

秋田大学教育文化学部授業「キャリアデザイン基礎」ゲストトーク実施報告

令和2年8月19日

秋田地域振興局

大学生と県内企業の接点を作ることを目的として、秋田大学教育文化学部授業「キャリアデザイン基礎」に社長会議メンバーがゲストとして参加し、テーマに沿ってトークセッションを行いました。トークセッションは5月28日（木）と6月11日（木）の2回行われました。

秋田大学の授業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためZ o o mによりオンラインで実施しているため、社長会議メンバーもオンラインでの参加となりました。

※ 秋田大学教育文化学部授業「キャリアデザイン基礎」について

主に地域文化学科1年生を対象としたキャリア形成に関する授業。履修人数は123名。授業は秋元悠史氏（元株ウェブインパクト、社長会議メンバー）が担当。

〔トークセッションの内容〕

【令和2年5月28日（木）16：10～17：00】

- テーマ 「with コロナの時代に、どんな大学生活を送るべきか」
- 参加者 株式会社清水組 代表取締役社長 清水 隆成
ユニテッド計画株式会社 佐藤 貴大、沼田 雄也、添川 聡平
- 内 容 自己紹介、各企業におけるコロナウイルスの影響について、就職氷河期について、どんな大学生活を送るべきか、学生からの質問への回答、学生へのメッセージ

【令和2年6月11日（木）16：10～17：00】

- テーマ 「with コロナの時代に、どんな仕事／職場を選ぶべきか」
- 参加者 株式会社きららホールディングス 代表取締役 鈴木 嘉彦
株式会社向学舎グループ 代表取締役社長 中村 建吾
- 内 容 自己紹介、各企業におけるコロナウイルスの影響について、どんな職場・仕事を選ぶべきか、学生からの質問への回答、学生へのメッセージ

〔参加学生の感想（抜粋）〕

- ・「リモート技術があるため、地方の就職やビジネスにデメリットはあまりなくなった」というお話を聞いて、今まで都会への進学就職にこだわっていた自分の固定観念を見直すことができました。
- ・企業の皆様に私たちが興味のあることを聞けるという機会はなかなかないので、大変勉強になりました。人生の考え方で参考にしたい点がありましたので、自分のこれからについてしっかりと考えたい。